

平成 26 年 9 月 25 日

鹿児島大学病院小児科を受診された患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「疫学研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 治療中止可能な全身型若年性特発性関節炎患者の血清インターロイキン18
評価

[研究機関] 鹿児島大学病院 小児科

[研究責任者] 河野 嘉文（小児科・教授）

[研究の目的]

全身型若年性特発性関節炎において疾患活動性を反映するとされるインターロイキン18が報告されています。当科で治療を行い、経過良好で治療も中止できた方の血清インターロイキン18を測定し、新たな治療中止基準を作成することを目的としています。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

鹿児島大学病院小児科で治療を行った全身型若年性特発性関節炎の患者さんで、平成16年5月1日から平成26年10月31日の間に受診もしくは入院された方。

●利用するカルテ情報

患者背景

- ・ 年齢、性別、身長、体重
- ・ 発症年齢、ステロイド<0.2mg/kg/日・アクテムラ投与間隔延長・ステロイド中止・アクテムラ中止時期
- ・ 再燃の有無とその時期

●保存血清

当科で凍結保存してある血清を利用します。

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

〒890-8520 鹿児島市桜ヶ丘 8 丁目 35 番 1 号

鹿児島大学病院 小児科 久保田知洋

電話 099-275-5758 FAX 099-265-7196